

資料収集保管事業

動物・植物・昆虫・化石・岩石・鉱物等の資料を、大阪を中心に日本全国、さらに必要に応じ海外からも収集してきた。収集した標本は冷凍燻蒸などを実施した後、温度湿度管理が可能な収蔵庫において、資料ごとに最適な環境で保管し、研究・展示活動に活用している。また、資料情報のデジタル化を進め、可能なものについては広く標本情報を公開している。

この数年間、新規資料は主として寄贈によって増加している。26年度に寄贈を受けた主なコレクションは以下の通りである。都市の自然調査プロジェクト Project U 採集標本（コウガイビル・陸産貝類など167点）、オオカンガルー・ヒョウなどの飼育哺乳類（天王寺動物園、58点）、日本産イシガイ類標本（250点）、日本産ハゼ科魚類（298点）、奄美大島産ハネカクシホロタイプ・タイプシリーズ（6点）、日本産ベニボタルタイプシリーズ（7点）、都市の自然調査プロジェクト Project U 甲虫班採集標本（2,478点）、日本産昆虫（春沢コレクション）（8,239点）、ツバキ関係書籍・図譜一式、東北地方津波被災地の植物標本（243点）、岐阜県瑞浪層群産貝化石標本一式、香川県和泉層群のウミガメ・首長竜化石（9点）、*Eostegodon* など化石ゾウ臼歯模型（50点）など。

平成26年度末の総資料数は約156万点である。

I. 寄贈および交換標本

■動物研究室

オオカンガルー他	7点	天王寺動物園
高槻市のニホントカゲ	1点	古谷亜矢子氏
沖縄県のウミシダ他棘皮類	25点	幸塚 久典氏
香川県のキツネ	1点	三木 武司氏
香川県のタヌキ・鳥他	54点	滝 明子氏
能勢町のイタチ	1点	上條 健一氏
青森県のアナグマ	1点	西澤真樹子・米澤里美氏
三重県・千葉県の高鳥	6点	宮越 和美氏
奈良県のカワウ	1点	植木 大介氏
五月山動物園のヒツジ他	2点	五月山動物園
兵庫県のスズメ	1点	西尾ゆう子氏
和歌山県のホオジロ	1点	中野喜代子氏
池田市のイカル	1点	橋高加奈子氏
池田市のキビタキ	1点	今城香代子氏
河南町のツバメ	1点	森 ひとみ氏
兵庫県のウグイス	1点	井内 由美氏
此花区のヒヨドリ他	2点	磯貝 知香氏
愛知県のセグロセキレイ	1点	井ノ瀬利明氏
山口県のミソサザイ他	2点	沖田 絵麻氏

鹿児島県のヨウナシカワスナガニ	4点	野元 彰人氏
大阪府他のコウガイビル	51点	
都市の自然調査プロジェクト	コウガイビル班	
小豆島の無脊椎動物	25点	
大阪市立自然史博物館友の会	小豆島合宿参加者	
大阪府他の陸産貝類	112点	
都市の自然調査プロジェクト	カタツムリ班	
香川県のテン	1点	滝 明子氏
鳥取県のツキノワグマ	1点	片山 敦司氏
モルモット	1点	井上眞由美氏
交野市のシロハラ	1点	西畑 敬一氏
鶴見区のキジバト	1点	中谷 憲一氏
北海道のハシボソガラス	1点	中村眞樹子氏
中央区のヤマシギ	1点	
茨城県のカモメ類	2点	積水ハウス環境推進部
奄美大島のサシバ	1点	宮越 和美氏
河内長野市のルリビタキ	1点	矢田部典子氏
此花区のノゴマ	1点	岩崎 佳子氏
奈良県の鳥	12点	磯貝 知香氏
堺市のシジュウカラ	1点	木村 全邦氏
大阪府他の陸産等脚類	4点	下湯瀬可奈子氏
都市の自然調査プロジェクト	ダンゴムシ班	
沖縄県のコウガイビル	1点	河越 恵美氏
山口県のタヌキ	1点	橋本 順子・光郎氏
三重県のタヌキ	1点	平賀ひろ子氏
山口県のテン他	3点	橋本 順子氏
河南町のイタチ	1点	森 ひとみ氏
三重県のスナメリ	1点	宮越 和美氏
大和川のネコ	1点	新田 哲志氏
河南町のヒヨドリ	2点	森 ひとみ氏
東淀川区のヒヨドリ	1点	植本 拓治氏
兵庫県のアオバト	1点	勝間田玲子氏
奈良県のヤマセミ	1点	木村 全邦氏
寝屋川市のスズメ	1点	山田 明子氏
長居のネコ	1点	米澤 里美氏
奈良県のテン他	2点	河原 風花氏
埼玉県のタヌキ	1点	長畑 直和氏
兵庫県のヌートリア	1点	高津 一男氏
滋賀県のアライグマ	4点	阿部 勇治氏
豊中市のハシボソガラス	2点	高妻 勲氏
三重県のキジ他	2点	宮越 和美氏
和歌山県のオシドリ他	3点	中西 正和氏
長崎県の底生無脊椎動物	19点	濱口 春代氏
豊中市のスズメ	1点	熊代 直生氏
堺市のナミマイマイ	1点	下湯瀬可奈子氏

資料収集保管事業

奈良県の陸産貝類	2点	古谷亜矢子氏	箕面市他の等脚類	5点	市川 顕彦氏
京都府のナミマイマイ	1点	大石 久志氏	ヒヤクメヒトデのタイプ標本	3点	木暮 陽一氏
中央区のアオバト	1点	井関 浩光氏	奈良県のコガモ	1点	濱田 聰氏
静岡県のクノウマイマイ	1点	大石 久志氏	福岡県のシロハラ	1点	清水 孝良氏
沖縄県のウミシダ	5点	小渕 正美氏	吹田市のクロツグミ他	2点	田中 正夫氏
堀江鳥類コレクション	13点	堀江 進・洋子氏	門真市のカルガモ	1点	古田 ちえ氏
奈良県のアライグマ	1点	河原 和子氏	三重県のタヌキ	1点	新保 満子氏
能勢町のアナグマ	1点	上條 健一氏	ライオン他	11点	天王寺動物園
奈良県のタヌキ	1点	河原 和子氏	三重県のチュウサギ	1点	宮越 和美氏
大分県のノウサギ	1点	丹生 忠嗣氏	泉南市のムクドリ	1点	矢田部典子氏
五月山動物園のカイウサギ他	3点	五月山動物園	鶴見区のツツドリ	1点	麦島貴美子氏
能勢町のハシブトガラス	1点	上條 健一氏	北区のマミジロ他	2点	積水ハウス環境推進部
堺市のハイタカ	1点	木村 寛氏	堺市のシロハラ	1点	下湯瀬可奈子氏
埼玉県のムクドリ	1点	花崎 ゆり氏	奈良県のタヌキ	3点	河原 和子氏
千葉県のオオハム	1点	井野 靖子氏	兵庫県のタヌキ	1点	佐竹 敦司氏
兵庫県のトビ	1点	佐竹 敦司氏	長野県のニホンジカ	1点	佐々木國勝氏
日本各地のイシガイ類	250点		石川県のハクビシン他	8点	谷 春代氏
		福原 修一・田部 雅昭氏	大阪湾のヘソアキオリイレボラ他	2点	大古場 正氏
ゾウの皮	1点	天王寺動物園	河南町のタヌキ	1点	森 ひとみ氏
アシカ他	5点	天王寺動物園	京都府のハクビシン	1点	
滋賀県のタヌキ	1点	阿部 勇治氏			難波希美子・池田 裕計氏
和歌山県のアライグマ	1点	小泉 智弘氏	山口県のテン他	7点	橋本 順子氏
京都府のツキノワグマ	1点	片山 敦氏	堺市のイタチ	1点	浦野 信孝氏
滋賀県のニホンザル	1点	阿部 勇治氏	千葉県のタヌキ・イヌ・ネコ	4点	小出 一彦氏
堺市大浜公園のアカゲザル	1点	大浜公園	千早赤阪村のマミジロ	2点	森山 義博氏
埼玉県のニホンザル	1点	廣瀬 勝彦氏	東淀川区のシロハラ	1点	小林 一皓氏
兵庫県のネコ	1点	岩田真衣子氏	兵庫県のシロハラ	1点	菅村 定昌氏
岡山県のヒメエガイ	6点	内野 透氏	兵庫県のシロハラ	1点	勝間田玲子氏
男里川河口のオハグロガキ属	7点	大古場 正氏	東住吉区のキジバト	1点	森永絢一朗氏
秋田県のキタノムラサキイガイ	11点		兵庫県のカルガモ	1点	松浦 宜弘氏
		岩崎 敬二・馬場 孝氏	能勢町のテン	1点	難波希美子氏
山口県のシュイロホシガタヒトデ	1点	木暮 陽一氏	河内長野市のテン	1点	麻野 浩氏
ウラウチヒメドロソコエビのタイプ標本他	20点	有山 啓之氏	奈良県のコジュケイ	1点	前田 露氏
静岡県のヒメヤマトオサガニ	4点	野元 彰人氏	八尾市のヒドリガモ	1点	福田 和浩氏
千葉県のクロガモ	16点	古屋 直子氏	沖縄県のリュウキュウコノハズク	1点	古本 良氏
京都府のシロハラミズナギドリ	1点	小出 智矢氏	大阪湾の無脊椎動物	7点	大阪湾海岸生物研究会
長居のドバト	1点	岩坪 幸子氏	港区・住之江区の陸産貝類他	6点	矢田部典子氏
河内長野市のキジバト	1点	佐藤 隆春氏	千早赤阪村のカイツブリ	1点	河越 恵美氏
滋賀県のトビ	1点	藤本 貴司氏	愛知県のアオサギ	1点	中村 肇氏
阿倍野区のカワウ	1点	小林春平・智氏	ヒョウ他	34点	天王寺動物園
奈良県のハシブトガラス	1点	河原 和子氏	三重県のタヌキ	1点	榎谷ゆきえ氏
大阪湾の貝類	2点	大古場 正氏	沖縄県のアオウミガメ	1点	酒田千佳子氏
兵庫県のヤマモトゴマオカチグサ他	9点	和田 太一氏	千葉県のオオセグロカモメ他	4点	宮越 和美氏
岬町の底生動物	8点	和田 太一氏	兵庫県のヒヨドリ	1点	勝間田玲子氏
動物標本	37点	香川県立三本松高等学校	大東市のスズメ	1点	米澤 里美氏
阪南市のスカシカシパン	1点	有山 啓之氏	柏原市のイタチ	1点	安田賀津子氏
和歌山県のカニ類	5点	濱口 春代氏	泉南市のスナメリ他	2点	石川 恵氏

吹田市のジョウビタキ	1点	吉林 典子氏	奄美大島産ハネカクシホロタイプ	4点	林 靖彦氏
兵庫県のハシブトガラス	1点	高木 綾湖氏	中南米のテントウムシ	87点	大阪甲虫同好会
ヒツジ他	3点	五月山動物園	京都産ウスイロトラカミキリ	1点	斎藤 拓己氏
三重県のタヌキ	1点	宮越 和美氏	国内外産昆虫	1592点	春沢圭太郎氏
堺市のヌートリア	1点	浦野 信孝氏	台湾産昆虫土産額縁	2点	多田多恵子氏
吹田市のネコ	1点	水野 直子氏	奈良産オオチャイロハナムグリ	1点	瀬口 翔太氏
ニワトリ	3点	浦野 信孝氏	大阪市内産甲虫	12点	澤田 義弘氏
兵庫県のカジカ（大卵型）	1点	弘岡 和子氏	日本産ベニボタルタイプシリーズ	7点	松田 潔氏
高槻市のタウンギ	1点	奈良崎 泉氏	奄美大島産ハネカクシタイプシリーズ	2点	林 靖彦氏
岬町のムラサキウミヘビ	1点	有山 啓之氏	埼玉県産昆虫	763点	内田 正吉氏
若狭湾のサケガシラ	1点	伊藤 雅彦氏	国内外産昆虫	626点	春沢圭太郎氏
西日本各地のハゼ科魚類	145点	松井 彰子氏	国内外産ハネカクシホロタイプ	3点	伊藤 建夫氏
兵庫県のタカクラダツ	1点	北垣 和也氏	国内産昆虫	1783点	生き生き地球館
西日本各地のハゼ科魚類	65点		国内産昆虫	2478点	プロジェクトU甲虫班
	乾	隆帝・松井 彰子氏	■植物研究室		
岬町の魚類	12点	松井 彰子氏	寄贈および交換（*）標本.		
岬町の魚類	29点		日本産植物標本	381点	
	松井 彰子・秋山 諭氏		兵庫県立人と自然の博物館*		
山口県萩沖の魚類	9点	土井 啓行氏	大台ヶ原産ツブツブヘチマゴケ	1点	大崩 貴之氏
山口県のアオギス	1点	土井 啓行氏	南三陸町植物標本	117点	高田みちよ氏
九州のタツノオトシゴ等魚類	3点	渡部 哲也氏	三重県、静岡県産植物標本	11点	山脇 和也氏
高石市のボラ	1点	本多 俊之氏	ショウジョウソウモドキ、ジュウニキランソウ	2点	村瀬ますみ氏
大阪湾沿岸の魚類	121点		ツメクサ類及び金剛山植物標本	10点	田中 光彦氏
	2014年大阪湾生き物一斉調査参加者		ハイコヌカグサ	1点	山本 晃氏
長崎県のハゼ科魚類	22点		ツボスミレ類	3点	川口 尚毅氏
	乾	隆帝・松井 彰子氏	大阪府南部産シダ植物標本	一式	辻井 謙一氏
大阪湾の魚類	20点	鍋島 靖信氏	三重県中心としたシダ植物標本	386点	市川 正人氏
日本各地のハゼ科魚類	46点		香川県産アキノギンリョウソウ（液浸）	1点	
	乾	隆帝・松井 彰子氏	香川県立三本松高校		
岸和田市の魚類	39点	松井 彰子氏	維管束植物標本（和歌山産、三重産、大阪産など）		
男里川河口のハゼ科魚類	14点	松井 彰子氏		67点	梅原 徹氏
大阪湾のニベ類	5点	松井 彰子氏	大阪府枚方市産ヒメシオン	1点	木村 雅行氏
成ヶ島のミサキウナギ	2点	和田 太一氏	近畿地方産シダ植物等	208点	山住 一郎氏
諫早湾のハゼ科魚類	6点	濱口 春代氏	近畿地方産植物	82点	小林 禎樹氏
和歌山県のミミズハゼ類	1点	渡部 哲也氏	タデ科、東北被災地の標本等	243点	藤井 伸二氏
和歌山県他の魚類	70点	山崎 公裕氏	神戸市産帰化植物	9点	植村 修二氏
■昆虫研究室			ヤッコソウ、キイレツチトリモチ	2点	北川 万里氏
日本産昆虫	8239点	春沢圭太郎氏	維管束植物標本	54点	梅原 徹氏
日本産シロチョウ類	807点	藤森 信一氏	近畿地方産菌類	200点	関西菌類談話会
日本産昆虫	26点	市川 顕彦氏	大阪府産菌類	50点	
国内外産同翅類	19点	林 靖彦氏	菌学会西日本支部		
タイ産クロコガネホロタイプ	2点	松本 武氏	近畿地方植物（マウント済み）	276点	山住 一郎氏
波照間島産アカオビゴケグモ	1点	澤島 拓夫氏	ツクシイバラ	12点	岡本 素治氏
大阪市産クマゼミ	1点	小林 譲氏	近畿地方産植物標本	69点	田中 光彦氏
大阪・奈良産昆虫	12点	河合 正人氏	果実標本	12点	吉田ミドリ氏
ビワキジラミパラタイプ	10点	井上 広光氏	■地史研究室		
日本産ハネカクシホロタイプ	2点	伊藤 建夫氏	和歌山県新宮市産熊野層群貝化石	9点	樽野 博幸氏

資料収集保管事業

大阪府高槻市出灰産フズリナ石灰岩 10点 樽野 博幸氏
 香川県産ウミガメ・首長竜化石 9点 金澤 芳廣氏
 海百合化石、魚化石、アンモナイト、鉱物教材
 4点 中村 牧子氏
 岐阜県瑞浪層群産会化石 一式
 瑞浪市化石博物館
 岐阜県大垣市赤坂金生山石灰岩 一式
 瑞浪市化石博物館
 兵庫県明石市産アケボノゾウ脛骨 1点
 唐岩幸博氏・王上幸子氏
 大阪府富田林市産大阪層群植物化石 10点 樽野 博幸氏
 Eostegodon、Stegorophodon他白歯模型 50点 亀井 節夫氏
 奈良市菩提山町産ベグマタイト 1点 安藤 文平氏
 石川県金沢市犀川層産フジイマツ球果化石
 4点 山田茉莉子氏・山田敏弘氏

■第四紀研究室

海浜砂 1点 小林 智氏
 海浜砂 1点 鳥山 寛氏
 海浜砂 1点 小沢 利幸氏
 海浜砂 3点 堀家 建氏
 海浜砂 3点
 宮崎真氏・息吹氏・穰氏・明子氏
 海浜砂 2点 米澤 里美氏
 海浜砂 1点 三木 康宏氏
 海浜砂 1点 大西 清美氏
 海浜砂 2点 横山 康子氏
 海浜砂 1点 三井 梨嘉氏
 大阪市内ボーリング資料 14件
 大阪市都市整備局

Ⅱ. 館員による資料収集

■動物研究室

担当学芸員は、波戸岡…H、和田…W、石田…Iと略記する。

大阪府岬町で魚類を採集 (5月、H)
 和歌山市で魚類を採集 (6月、H)
 大阪市淀川河口で魚類を採集 (6月、H)
 別府湾周辺で魚類を採集 (8月、H)
 岡山県笠岡市・倉敷市・瀬戸内市で魚類を採集
 (9月、H)
 神戸市須磨区での須磨沖生物調査会で魚類を収集
 (9月、H)
 広島県呉市・竹原市で魚類を採集 (10月、11月、H)
 大阪府泉佐野漁港で海産魚類を収集 (10月、H)
 愛媛県今治市・松山市・伊予市・大洲市で魚類を採集
 (12月、H)

大阪市此花区でスナメリ死体を回収 (6月、W)
 香川県東かがわ市でスナメリ死体を回収 (6月、W)
 大阪府貝塚市でスナメリ死体を回収 (1月、W)
 大阪府泉南市でスナメリ死体を回収 (3月、W)
 大阪府岬町・和歌山県和歌山市で海産無脊椎動物を採集
 (4～6、3月、I)
 大阪府で陸産貝類・陸産無脊椎動物を採集
 (4～3月、I)
 大阪市で淡水貝類を採集 (5～3月、I)
 和歌山県白浜町で海産無脊椎動物を採集 (6月、I)
 三重県鳥羽市で海産無脊椎動物を採集 (7月、I)
 大分県別府湾周辺で海産無脊椎動物を採集
 (8月、I)
 岡山県笠岡市・倉敷市・瀬戸内市で海産無脊椎動物を
 採集 (9月、I)
 兵庫県西宮市で海産無脊椎動物を採集 (10月、I)
 大阪府泉佐野漁港で海産無脊椎動物を収集
 (10月、I)
 広島大学豊潮丸調査航海に乗船して瀬戸内海域で海産
 動物を採集 (11月、I)
 市場で海産無脊椎動物の抱卵個体を購入
 (11～3月、I)
 市場で瀬戸内海産の海産無脊椎動物を購入
 (8～3月、I)

■昆虫研究室

日本産昆虫の平均的収集、大阪府産昆虫の完全な収集等の目的で、担当学芸員(金沢…K、初宿…S、松本…Mと略記)が行った出張は次の通り。調査研究や資料収集のほか、普及行事やその予備調査の際の出張も含めて記した。

4月5日 真田山～大阪城 都市の昆虫(S,M)
 4月10・11日 和泉葛城山 クモヒメバチ(M)
 4月12・26日 高槻市三島江～唐崎
 テントウムシ(S)
 4月23日 此花区 オンブバッタ(M)
 4月27日 高槻市 レンゲ畑の虫(M)
 5月2日 京都府八幡市 昆虫全般(M)
 5月4日 住之江公園 都市の昆虫(S)
 5月4日 此花区 オンブバッタ(M)
 5月6日 箕面 昆虫全般(M)
 5月8日 和泉葛城山 クモヒメバチ(M)
 5月12日 高槻市ポンボン山 昆虫全般(M)
 5月13日 愛知県豊田市 昆虫全般(M)
 5月16日 此花区 オンブバッタ(M)
 5月17日 都島区桜宮 都市の昆虫(S)
 5月19～23日 北海道道北地方 昆虫化石(S)
 5月22日 奈良県奈良市 昆虫全般(M)

5月24・25日	岡山県蒜山・鳥取県大山	昆虫全般 (M)	9月20～27日	台湾・台北・基隆・台中・高雄	アカハネオンブバッタ (M)
5月25日	滋賀県大津市びわ湖バレイ	アサギマダラ (K)	9月21日	藤井寺市石川河川敷	バッタ (K)
5月29日	此花区	オンブバッタ (M)	9月24日	京都府京都市大原野	アサギマダラ (K)
6月1日	高槻市ポンポン山	昆虫全般 (M)	9月24日	滋賀県永源寺町	昆虫化石 (S)
6月6・7日	京都府京丹後市経ヶ岬	移動昆虫 (K)	10月1日	奈良県高円山	昆虫全般 (M)
6月5日	京都府八幡市	昆虫全般 (S)	10月2・3日	愛知県西尾市三ヶ根山	アサギマダラ (K)
6月8日	奈良県和佐又山	昆虫全般 (M)	10月5日	藤井寺市石川河川敷	バッタ (K・M)
6月10日	此花区	オンブバッタ (M)	10月7日	岩湧山	行事下見 (S)
6月13日	奈良県高円山	昆虫全般 (M)	10月14日	此花区	オンブバッタ (M)
6月15日	青森県大間	海岸甲虫 (S)	10月17日	奈良県高円山	昆虫全般 (M)
6月19日	大正区	都市の昆虫 (S)	10月20・21日	鳥取県鳥取市・島根県出雲市	オンブバッタ (M)
6月23日	此花区	オンブバッタ (S)	10月26日	奈良県奈良公園	昆虫全般 (M)
6月27日	福岡県福岡市香椎	ゴケグモ類 (K)	10月26・27日	鹿児島県南さつま市坊岬・指宿市開聞岳	アサギマダラ (K)
6月29日	滋賀県高島市マキノ高原	昆虫全般 (K)	10月30日	滋賀県彦根市	昆虫化石 (S)
6月29日	大阪城公園	クモ (M)	11月7日	奈良県高円山	昆虫全般 (M)
7月4日	此花区	オンブバッタ (M)	11月7～12日	台湾澎湖島・墾丁公園・高雄	昆虫全般 (K)
7月5日	長居公園	灯火の昆虫 (S)	11月8～10日	青森県つがる市	昆虫化石 (S)
7月5・6日	富山県有峰	昆虫全般 (K)	11月21日	兵庫県淡路島	オンブバッタ (M)
7月16日	此花区	オンブバッタ (M)	11月24・30日	八尾市高安地区	昆虫全般 (K)
7月19・20日	滋賀県高島市マキノ高原	昆虫全般 (K)	11月27日	奈良県高円山	昆虫全般 (M)
7月24日	比良山	セミ (S)	12月15日	奈良県橿原市	越冬昆虫 (M)
7月25日	滋賀県白倉岳・マキノ町黒河峠	昆虫全般 (S)	12月22日	奈良県奈良市	越冬昆虫 (M)
7月31日	此花区	オンブバッタ (M)	1月5日	高槻市鶴殿	越冬昆虫 (M)
8月1日	能勢町	セミ (S)	1月9日	奈良県奈良市	越冬昆虫 (M)
8月1～3日	岡山県蒜山・鳥取県大山	昆虫全般 (M)	1月13日	奈良県高円山	越冬昆虫 (M)
8月2日	滋賀県大津市びわ湖バレイ	アサギマダラ (K)	1月14日	滋賀県高島町	越冬昆虫 (M)
8月4日	滋賀県栃ノ木峠	昆虫全般 (S)	1月18日	池田市五月山	越冬昆虫 (M)
8月5日	滋賀県伊吹山地	セミ (S)	2月1日	東大阪市枚岡公園	越冬昆虫 (S)
8月5日	奈良県高円山	昆虫全般 (M)	2月6日	奈良県奈良市	越冬昆虫 (M)
8月8日	大和郡山市矢田丘陵	昆虫全般 (M)	2月10日	兵庫県明石市	海浜昆虫 (M)
8月12日	此花区	オンブバッタ (M)	3月4日	奈良県橿原市	越冬昆虫 (M)
8月13・14日	広島県大崎上島	昆虫全般 (M)	3月12日	大阪市都島区・京都府八幡市	昆虫全般 (S)
8月17日	富田林市公民館	昆虫全般 (K)	3月13日	奈良県大和郡山市	越冬昆虫 (M)
8月18日	鈴鹿山脈鎌ヶ岳	セミ (S)	3月15日	藤井寺市大和川河川敷	ミノガの寄生バチ (M)
8月23日	此花区	オンブバッタ (M)	3月16日	泉佐野市滝の池	昆虫全般 (M)
8月25日	奈良県高円山	昆虫全般 (M)	3月23日	枚方市淀川河川敷	昆虫全般 (M)
8月31日	浅香	昆虫全般 (M)			
9月6日	鞆公園	セミぬけがら (S,M)			
9月8日	此花区	オンブバッタ (M)			
9月11日	奈良県高円山	昆虫全般 (M)			

■植物研究室

調査研究の他、野外観察会の機会等を利用した資料収集のうち、以下に主なものを記す。担当学芸員は、

資料収集保管事業

佐久間…S、長谷川…H、横川…Yと略記する。		9月3日	大阪市	水生植物 (Y)
4月2日	大阪市内	植物一般 (Y)	9月7～9日	和歌山県田辺市・串本町
4月13日	高槻市	植物一般 (Y)		ママコナ属 (H)
4月14日	吹田市	植物一般 (H・Y)	9月8日	吹田市
4月17日	大阪市内	植物一般 (H)	9月8日	仙台市青葉山
4月23～25日	和歌山県田辺市・串本町	ママコナ属 (H)	9月11日	岡山県長島
4月28日	大阪市内	植物一般 (H)	9月12日	河内長野市
5月2日	住吉大社	植物一般 (H)	9月13日	大阪市内
5月8～13日	台湾	植物一般 (Y)	9月17日	和歌山県田辺市・串本町
5月19日	大阪市内	植物一般 (H)		ママコナ属 (H)
5月19～23日	熊本県阿蘇市・高森町	植物一般 (Y)	9月19～22日	北海道奥尻町・青森県平内町
5月21～23日	和歌山県田辺市・串本町	ママコナ属 (H)		海岸植物 (Y)
5月24～25日	岡山県真庭市・鳥取県伯耆町	植物一般 (Y)	9月22～23日	和歌山県田辺市・串本町
5月28日	吹田市	植物一般 (H・Y)		ママコナ属 (H)
5月29日	大阪市西成区	植物一般 (H)	9月26日	和歌山県田辺市・串本町
5月29日	高槻市	植物一般 (Y)		ママコナ属 (H)
5月30日	大阪市内	植物一般 (H)	9月29日	吹田市
6月1日	高槻市	植物一般 (Y)	10月1～5日	和歌山県田辺市・串本町
6月6日	兵庫県川西市	植物一般 (Y)		ママコナ属 (H)
6月6・7日	和歌山県田辺市・串本町	ママコナ属 (H)	10月7日	河内長野市
6月20～23日	新潟県新潟市	海岸植物 (Y)	10月7～8日	和歌山県串本町
6月29日～7月8日	北海道各地	ハナシノブ属など (Y)	10月10日	和歌山県串本町・田辺市
6月22日	橿原市橿原神宮	菌類 (S)		ママコナ属 (H)
6月25～27日	和歌山県田辺市・串本町	ママコナ属 (H)	10月10日	和歌山県田辺市
7月5日	東大阪市枚岡公園	菌類 (S)		水生植物 (Y)
7月20日	藤井寺市	水生植物 (Y)	10月14～15日	三重県伊勢市・串本町・田辺市
7月24・25日	和歌山県田辺市・串本町	ママコナ属 (H)		ママコナ属 (H)
7月30日～8月2日	香川県栗島、広島	植物一般 (H)	10月15～16日	熊本県高森町
8月1～3日	岡山県真庭市・鳥取県伯耆町	植物一般 (Y)		植物一般 (Y)
8月9～17日	北海道各地	ハナシノブ属など (Y)	10月17日	岐阜県関市百年記念公園
8月18～20日	熊本県阿蘇市・高森町	植物一般 (Y)		菌類 (S)
8月15～18日	和歌山県田辺市・串本町	ママコナ属 (H)	10月24・25日	福岡県小呂島
8月27～29日	大分県日出町・杵築市・国東市	海岸植物 (Y)		植物一般 (H)
8月22日	和歌山県田辺市・串本町	ママコナ属 (H)	10月26日	京都市京都府立植物園
8月25～31日	屋久島	ママコナ属 (H)		菌類 (S)
			10月27日	和歌山県串本町
			11月1日	東大阪市枚岡公園
			11月4～8日	和歌山県串本町・田辺市
				ママコナ属 (H)
			11月5・6日	奈良県上北山村大台ヶ原
				菌類・蘚苔類 (S)
			11月6日	吹田市
			11月17日	和歌山県すさみ町
			11月28日～12月1日	沖縄県竹富町
			12月12日	交野市大阪市大植物園
			12月19日～12月23日	沖縄県竹富町
				クロボウモドキ・植物一般 (Y)
			2月18日	高槻市楊梅山
			3月11日	八尾市
			3月25日	大阪市
				植物一般 (H)

■地史研究室

担当学芸員は、川端…K、塚腰…T、林…Hと略記

する。

9月1～6日
フランスで植栽されているメタセコイア (T)

9月9～12日 北海道中川町
海生爬虫類化石・アンモナイト・貝化石 (H)

10月2・3日 香川県高松市塩江町
海生爬虫類化石 (H、T)

10月9・10日 香川県高松市塩江町
海生爬虫類化石 (H)

11月24日
滋賀県湖南市野洲川、古琵琶湖層群産植物化石 (T)

1月13～16日 愛媛県久万層群産植物化石 (T)

1月17日 大阪府泉佐野市
アンモナイト化石 (H)

■第四紀研究室

担当学芸員は、石井… I、中条武司… Nと略記する。

5月4日 香川県小豆島 海浜砂 (N)

5月24日 岡山県真庭市蒜山
珪藻土・火山灰試料 (I)

5月24日 鳥取県大山町 石英安山岩 (I)

5月28日 岡山県玉野市 海浜砂 (N)

8月2～4日 福島県南相馬市
海浜砂・津波堆積物はぎ取り標本 (N)

8月11日 北海道白滝市 黒曜石・流紋岩 (I)

8月27～29日 大分県国東市 海浜砂 (N)

9月9～11日 岡山県倉敷市・瀬戸内市
海浜砂 (N)

9月12日 鹿児島県志布志市
火山灰試料・海浜砂 (I)

9月16日 鹿児島県鹿児島市・霧島市
火山灰試料 (I)

9月18日 鹿児島県南さつま市・日置市・指宿市
海浜砂 (N)

9月26・27日 長野県王滝村 安山岩溶岩 (I)

2月16日 富田林市 大阪層群火山灰試料 (I)

3月8日 堺市 大阪層群火山灰試料 (I)

Ⅲ. 資料

動物研究室 (平成26年度末)

海綿動物	133点
刺胞動物・有櫛動物	696点
扁形・紐形動物	444点
触手動物	141点
環形動物	5,628点

甲殻類	16,003点
軟体動物	37,521点
棘皮動物	2,914点
原索動物	467点
その他無脊椎動物	1,028点
魚類	41,286点
両生類	22,043点
爬虫類	7,897点
鳥類	7,294点
哺乳類	2,889点

(計) 146,384点

■昆虫研究室 (平成26年度末、未登録標本を含む)

標本総数 966,656点

日本産昆虫

カワゲラ目	534
カゲロウ目	10,183
トンボ目	18,772
カマキリ目	625
直翅目	23,352
ナナフシ目	516
ハサミムシ目	563
ガロアムシ目	99
ゴキブリ目	575
シロアリ目	93
シロアリモドキ目	25
チャテテムシ目	335
アザミウマ目 24	
同翅類 (カメムシなど)	15,108
異翅類 (セミなど)	30,324
脈翅目	1,736
シリアゲムシ目	1,915
トビケラ目	2,284
蛾 (ガ)	65,622
蝶 (チョウ)	77,608
甲虫目	315,626
ハエ目	47,985
ハチ目	44,941
その他 (各目)	17,006
クモなど	16,928

(計) 692,779

資料収集保管事業

外国産昆虫	
蝶（チョウ）	83,109
蛾（ガ）	7,727
ハチ目	5,171
ハエ目	3,415
甲虫	128,964
脈翅目	108
同翅類（セミなど）	6,152
異翅類（カメムシなど）	2,099
直翅型昆虫	6,263
トンボ目	1,317
カワゲラ目	66
その他（各目）	3,117
クモなど	1,581
南太平洋学術調査コレクション	4,700
田中竜三氏コレクション	12,439
韓国産昆虫コレクション	1,506
アフガニスタンの昆虫	6,143
（計） 273,877	

■植物研究室（平成26年度末、未登録標本を含む）

種子・シダ植物さく葉標本	283,312
蘚類標本	36,300
苔類標本	23,550
地衣類標本	353
海藻標本	12,708
菌類標本	18,000
木材標本	1,772
木材プレパラート	1,283
果実標本	6,071
（計） 383,349	

■地史研究室（平成26年度末、登録済標本数）

岩石	1,275点
鉱物	2,815点
脊椎動物化石	1,764点
古生代無脊椎動物化石	1,370点
中生代無脊椎動物化石	3,090点
有孔虫等微化石プレパラート	17,841点

放散虫化石	135点
古生代植物化石	185点
中生代植物化石	369点
第三紀植物化石	3,745点
（計） 32,589点	

■第四紀研究室（平成26年度末、登録済標本数）

人類遺物	29点
植物化石	25,974点
現生花粉プレパラート	2,114点
現生花粉	941（種）
現生シダ植物胞子	362（種）
無脊椎動物化石	5,564点
大阪市内ボーリング資料	1,683（件）
（計） 36,667点（件・種）	

IV. 自然史図書の収集と活用

当館の資料収集活動の一環として、自然史科学に関係した図書資料の収集を行っている。その大部分は当館発行物との交換で収集しているものであるが、個人、出版社、団体、自治体、政府機関等からの単行本、各種報告書等の寄贈や、当館予算による購入によるものもある。

普及書や図鑑類は、大半を「花と緑と自然の情報センター」内の自然の情報センターに配架し、入館者の閲覧と、市民からの各種の相談や質問への対応に使用されている。

専門図書は主として各研究室に、調査報告書・逐次刊行物は書庫に配置されている。また各種地図の収集も行っている。これら専門図書の閲覧や利用の希望が近年増加してきているが、司書が配置されていないため、市民が直接利用できる体制はとれていない。コピーサービスについては、学芸員が文化庁の著作権実務講習を受けることによって、法的には実施可能な体制を整え、自然の情報センターにおいて市民の要望に応えられるように備えているが、現在のところ、サービスを開始できていない。

平成9年度に開始した交換・寄贈による逐次刊行物と寄贈・購入書籍のコンピュータへのデータ入力、平成26年度（2014年度）も、新しく受け入れたものについて引き続きおこなっている。

平成26年度末までにデータ入力をおこなった電子出版物を含む図書は、350部で、入力済み収蔵数は15,353部である。また、交換・寄贈によって受け入れた逐次刊行物と調査報告書は平成25年度に2,430冊、平成25年度末現在の累計180,010冊である。

1. 個人・機関からの受贈（登録済みの分のみ。交換分は除く、敬称略）

●**個人**：藤田敏彦、小郷一三、稲葉満里子、小林真吾、沖野登美雄、矢部淳、下野義人、山下博由、宮武頼夫、盛口満、桑島正二、渡部哲也、岡本好司、樽野博幸、白木江都子、谷田一三、藤丸篤夫、塚本珪一、宮田彬、林靖彦、勝山照男、宮武頼夫、岸川慎一郎、河合真弓、中山博子、虞国躍、浜田信夫、西澤真樹子、山西良平、波戸岡清峰、佐久間大輔、石田惣、松本吏樹郎、粉川昭平、市川顕彦、藤井伸二

●**民間団体、出版社、企業など**：山川出版社、公益財団法人武田科学振興財団杏雨書屋、鳥根県環境生活部自然環境課、日本直翅学会、日本自然科学写真協会、小学館出版局、講談社、トンボ出版、株式会社全国農村教育協会、JT生命誌研究館、独立行政法人森林総合研究所、日本ベントス学会自然史学会連合、大阪府環境農林水産部みどり・都市環境室みどり推進課、滋賀経済同友会「企業と生物多様性」研究会、株式会社水曜社、伊吹山ネイチャーネットワーク、日本植物画倶楽部

●**政府機関及び自治体および関連団体、大学、研究所など**：石川きのこ会、MUSEO REGIONALE DI SCINZE NATURALI、神奈川県横須賀市三浦地域県政総合センター、北広島町教育委員会、環境省自然環境局生物多様生センター、西宮市役所、兵庫県農政環境部環境創造局自然環境課、萩市総合政策部企画政策課、八王子市、高梁市成羽美術館、千葉県環境生活部自然保護課生物多様性センター、愛媛県民環境部環境局自然保護課、大阪市立長居植物園、東北学院大学博物館、国土交通省近畿地方整備局大和川河川事務所、関西広域連合広域環境保全局（滋賀県琵琶湖環境部環境政策課内）、枚方市教育委員会文化財課（市史資料室）、三重県農林水産部みどり共生推進課、岐阜大学地域科学部、札幌市博物館活動センター、岩手県立博物館

2. 購入等によるもの

●**図書購入費による購入**（登録済みの分のみ）

平成27年度 30冊

●**消耗品費による購入**

国内7誌

[平成27年度購入雑誌]

国内：科学、遺伝、海洋と生物、月刊地球、別冊地球、月刊海洋、別冊海洋。

●学会への加入による収集

10学会へ団体会員として加入し、会誌を収集した。学会名は以下の通りである。この他にも、多く収集すべき学会が国内外に多数あるが、予算の状況から入会できていないのが現状である。

日本動物学会（動物学雑誌）

日本生物地理学会（Biogeography, 日本生物地理学会会報）

日本衛生動物学会（衛生動物）

日本遺伝学会（遺伝学雑誌）

日本藻類学会（The Japanese Journal of Phycology, 藻類）

日本陸水学会（Limnology, 陸水学雑誌）

日本地学研究会（地学研究）

日本博物館協会（博物館研究）

全国科学博物館協議会（全科協ニュース）

国際トンボ学会（ODONATOLOGICA）

この他、交換により、会誌を受領している学会も多い。

3. 文献交換状況

当館発行の研究報告・自然史研究・収蔵資料目録・展示解説・館報および大阪市立自然史博物館友の会発行(当館編集)Nature Study と交換に、国内国外の研究・教育機関と文献交換を行っており、各種自治体・団体・個人から調査報告書等の寄贈を受けた。

■研究報告など出版物の配布

2014年度の配布は以下の通り。

	国内		国外	
研究報告68号	471ヶ所	484冊	400ヶ所	403冊
自然史研究 第3巻15号	365ヶ所	378冊	178ヶ所	181冊
収蔵資料目録 第46集	241ヶ所	252冊	53ヶ所	54冊
展示解説 第45回特別展解説書				
トリケラトプス展 図録				
ミニガイド No.26	264ヶ所	283冊	0ヶ所	0冊
館報 39号	665ヶ所	684冊	11ヶ所	11冊